



四万十市はことし市制施行・合併10周年を迎えます。  
～人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち四万十市～

今月の主な内容

Contents

- ▶ 四万十川リバーサイドフルフォーク ..... 2
- ▶ 地域おこし協力隊員募集 ..... 2
- ▶ 年頭のごあいさつ ..... 3
- ▶ 地震に備えてブロック塀の点検を 撤去・設置補助 ... 4
- ▶ 友好都市サミットin四万十 ..... 6

四万十市は、平成17年4月10日に中村市と西土佐村が合併して誕生し、平成27年4月10日で市制施行・合併10周年を迎えます。

そこで、市民の皆さんと一緒にこれを祝い、今後の四万十市の飛躍と発展のきっかけとなるよう、記念式典(4月10日)、テレビの公開番組の撮影などの記念事業を予定しています。民間団体の事業も市の後援事業(冠事業)として募集しますので、皆さんも一緒に10周年を盛り上げていきましょう。



四万十市制施行・合併10周年記念

# 第26回 四万十川リバーサイドフルウォーク

平成27年4月4日(土)、4月5日(日)開催!! 雨天決行

● 四万十市民スポーツセンター(受付・スタート・ゴール)  
【市内在住者のための無料コースもあります】



## ■コース

日時	コース名	距離	市民無料コース	当日受付	ルート				
4月4日(土) 9時出発	新ごり	10km	○	—	スポーツセンター	(バス移動)	四万十大橋	→	スポーツセンター
	あかめ	16km	○	○		→	四万十大橋		
	くじら	29km	—	○			くじらの見える丘		
4月5日(日) 8時出発	あゆ	17km	○	○	スポーツセンター	(バス移動)	佐田沈下橋	→	スポーツセンター
	ふじ	19km	—	—		(バス移動)	高瀬沈下橋		
	てながえび	23km	—	○		→	三里沈下橋		
	かわせみ	30km	—	—		(バス移動)	口屋内沈下橋		

## ■参加料 2,000円(高校生以下1,000円)

※参加料は、2日間参加しても同額。  
※市民無料コースへの参加は、市内在住の人に限りです。  
また、参加賞の贈呈はなく、完歩証のみとなります。

## ■昼食 1食600円

※事前申し込みのみ。市民無料コースの人も申し込みできます。

## ■申込期限 2月27日(金)

## 【問い合わせ・申込先】

(市)教育委員会 社会体育課 四万十川リバーサイドフルウォーク係  
(四万十市安並4231 市民スポーツセンター内) ☎(34)2071

※パンフレットは市役所1階ロビーにもあります。遠方の方はご請求ください。



# 地域おこし協力隊員を募集します

～都市圏等にお住まいの、Uターン、Iターン希望者にお知らせください～

● 来年度に向け四万十市の「地域おこし協力隊員」を2名募集します。

## ■募集人員 2名

## ■応募資格

- ・住民票が応募時に都市地域等(条件不利地域を除く)にあり、任命後、本市の中山間地域に住民票を異動させ、そこで生活できる人  
※詳しくはお問い合わせください。
- ・平成27年4月1日現在、年齢が概ね20歳～45歳までの人
- ・任期終了後も本市の中山間地域に定住する意思のある人
- ・土、日および祝日の勤務、夜間の会合参加など、不規則な勤務に対応できる人など

## ■活動内容

- ・地域活性化に励む、集落及び団体等への協力活動 ・集落活動センターの活動への協力
- ・中山間地域の魅力や情報発信 ・中山間地域の農林業振興に係る活動
- ・その他、中山間地域の地域振興に資する活動

## ■担当地域 西土佐地域

## ■雇用期間 平成27年5月1日～平成28年3月31日(それ以降は年度ごとの再任とし、最長3年間)

## ■報酬等 月額15万6千円 ※通勤手当は別途支給(4千円程度) ※社会保険に加入します。

## ■勤務時間 1日7時間15分の週4日勤務

## ■応募手続

- ・受付期間 1月5日(月)～2月13日(金)必着 ※郵送またはメールフォームで受付。提出した書類は返却しません。
- ・提出書類 ①履歴書(市販のもので可、写真添付)簡単な応募動機(別紙可で氏名記入)  
②作文:題材「協力隊として地域のためにやってみたいこと及び定住に向けた活動等」  
(A4サイズで書式自由、1千文字程度、パソコン可、住所氏名を記入)

## ■採用まで(予定)

- ・一次審査 書類選考(2月下旬)
- ・二次審査 面接(3月中旬)
- ・最終結果 3月下旬

## 【問い合わせ・申込先】

※詳しい内容は市ホームページに掲載 (市)西土佐総合支所 地域企画課 ☎(52)1111

# 年頭のごあいさつ



市長 中平 正宏



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、穏やかで清々しい新年をお迎えになられたことと存じます。

旧年中は、四万十市政の運営におきまして、市民の皆様には温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、国道441号線網代バイパスの開通、下田・蔵岡・八束の各中学校体育館や武道館の落成、また西土佐総合支所では新庁舎での業務を開始するなど、ハード事業が多く完成いたしました。また、四万十市急患センターの開設や四万十川ウルトラマラソンが第20回の節目を迎えた年でした。

しかしながら、昨夏は天候不順が続き、連日の雨と度重なる台風の襲来により、中筋川、四万十川沿いの集落を中心に、市内の広範囲で家屋の床上・床下浸水や、農作物等へ重大な被害が発生いたしました。国内におきましても、広島県の土砂災害や御嶽山の噴火等、異常気象や災害に見舞われた一年でした。

国政では、昨年12月の衆議院解散総選挙により新内閣が発足しました。全国的な人口減少、超高齢化社会への対応として「地方創生」に関わる政策が本格的に始まろうとする一方で、将来約900の自治体が「地方消滅」しかねないという予測もでてくるなか、地方は生き残りをかけて正念場を迎えております。

市民の皆様が未来も変わらず、四万十市で安心して幸せな生活をおくることができるよう、2つの計画を今年3月中までに策定いたします。1つは今後10年のまちづくりの指針となる「四万十市総合計画」、もう1つは本市の特性を活かした産業振興と雇用の場の創出を目指す「四万十市産業振興計画」です。これらの計画は、将来の四万十市の方向性を定める重要なものとなります。

今年の4月10日には四万十市制施行10周年を迎えます。旧市村の垣根を超えて、1つの新しい市として共に歩んでこられたことを祝い、またこれからの四万十市の飛躍と発展を願い、10周年記念事業の開催をいろいろと予定しています。皆様もぜひご参加いただき、盛り上げていただければと存じます。

結びに、今年一年が皆様にとりまして、健やかで幸多い一年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



市議会議員 宮本 幸輝

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年は、ノーベル物理学賞を日本人三氏が受賞、また17歳という若さで困難を乗り越え、教育の必要性を訴え続けたマハラ・ユスフザイさんのノーベル平和賞など科学技術や社会運動を通じて世界を照らした受賞者らが最高の荣誉に輝くなか、衆議院解散総選挙という慌ただしい年末でありました。

昨年3月の市議会定例会において議会基本条例を制定し、開かれた議会を目指し、議会・議員の活動原則、情報公開、市民参加の推進に取り組んでおります。議会報告会も区長会の協力をいただき、市内15会場で実施し、159名の市民参加をいただきました。これからも市民の皆様と議会が一体となったまちづくりが出来ますよう更なる努力をしてまいります。

また、土佐沖を震源とする巨大地震の防災対策は予定どおり進んでいますが、田中村町内の液化化対策にも取り組む必要があります。市民病院の経営改善、道路網整備の推進などの諸課題についても執行部と一体となり鋭意取り組んでまいります。

今年も、四万十市の方向性を定める総合計画、産業振興計画も策定し、市制施行10周年を迎える年でもあります。豊かさが実感できる年でありますよう心から願い、市民の皆様のご健勝をお祈り申し上げますとともに、本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 災害に備えて ～防災活動の紹介等～

地震に備えてブロック塀の点検を！  
撤去・設置補助のご案内

過去の震災で、多くのコンクリートブロック塀の倒壊被害がありました。ブロック塀の倒壊によって、道路(避難路)をふさぎ、避難や消火活動の妨げとなったり、下敷きとなる犠牲者が発生したりする場合もあります。

市では、それらの被害を未然に防ぎ、地域の安全性を確保するため、避難路に面する倒壊の危険性が高いブロック塀の撤去等に要する費用について補助制度を設けています。(ブロック塀の撤去費用およびブロック塀撤去後の安全なフェンス等を整備する費用も補助対象となります)

下記点検表の各項目を参考に「ご自宅のブロック塀の点検をしていただき、1つでも該当項目があり、かつ避難路に面しているものが補助対象となります。」

←ブロック塀改修のビフォーアフター



### 補助金額

1件につき上限

20万円

### 申込方法

次の書類を地震防災課まで郵送

または提出して

ください。

・申請書

・点検表

・四万十市納税証明書(滞納がないことの証明)

・位置図・配置図・平面図

・見積書(内訳を記載したもの)

※申請書と下記点検表をは地震防災課で

配布しています。

### 注意事項

・ブロック塀を撤去した後に、新しいブロック塀を設置することはできません(安全なフェンス等の設置は可能です)

・改修の期限：平成27年2月末までに改修が完了できるものに限ります。

※申込方法等の詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(市)地震防災課

☎(35)2044



倒壊したブロック塀

## ブロック塀安全対策点検表

点検項目	点検内容(1つでも該当項目があり、かつ避難路に面しているものであれば補助対象)	
	補強コンクリートブロック塀	組積造(鉄筋のないブロック塀やレンガ塀)
高さ	・2.2mを超えている	・1.2mを超えている
壁の厚さ	・10cm未満(高さ2m以下の場合) ・15cm未満(高さ2mを超える場合)	・各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の1/10未満
鉄筋	・壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦に、それぞれ直径9mm以上の鉄筋が入っていない ・壁内に直径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内で入っていない	
控壁	・3.4m以内の間隔で、鉄筋が入った控壁が塀の高さの1/5以上突出していない	・4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの1.5倍以上突出していない、または壁の厚さが必要寸法の1.5倍未満
基礎	・丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がない	・根入れ深さが20cm未満
傾き・ひび割れ	・全体的に傾いている。または1mm以上のひび割れがある	
ぐらつき	・人の力で簡単にぐらつき	
その他	・塀が土留め壁を兼ねている。または玉石積み擁壁等の上にある	

毎月第1日曜日は「四万十市自主防災の日」

来月は2月1日(日)～ご自宅のブロック塀の安全点検をしましょう～

## 防災活動の紹介 具同地区合同防災訓練

11月30日(日)、具同小学校において、「具同地区防災連絡協議会」(具同地区の15の自主防災組織で構成)主催の合同防災訓練が行われました。

この具同地区合同防災訓練は今年で第6回目を迎え、当日はあいにくの天候でしたが、多くの地域住民の方々が参加していました。

今回の訓練では、国土交通省中村河川国道事務所による大規模災害を想定した道路啓開訓練や、防災についての取組の講演、消防署員による応急担架組立とAEDを活用した応急救護訓練や消火訓練、起震車による地震の揺れ体験等、様々な体験内容が盛り込まれた訓練となりました。

このようにお住まいの地域で開催される防災訓練に積極的に参加し、南海トラフ地震をはじめとする災害に備え、「自助」や「共助」の力を高めていきましょう。



国土省による道路啓開訓練

## 平成26年度四万十市防災標語、 防災ポスターの選定について

四万十市自主防災会連絡協議会が7月より募集をしていました平成26年度四万十市防災標語、防災ポスターの選定を11月7日に四万十市役所で行いました。防災標語には、小学生の部233作品、中学生の部55作品、一般の部7作品の応募があり、まず、優秀賞として小学生の部3作品、中学生の部、一般の部共に1作品の計5作品が選ばれ、その中から最優秀賞1作品が選ばれました。

防災標語 最優秀賞

【一般の部】

人の輪を 広げてつなぐ 地域の防災

西土佐岩間 竹本 光伸さん

優秀賞

【中学生の部】

訓練で 助かる命 無限大

蕨岡中学校2年 竹村 美乃里さん

【小学生の部】

地域との きずなで助かる その命

東山小学校5年 入野 日奈多さん

訓練は みんなを守る 命づな

東山小学校5年 岡井 来夢さん

高めよう 「もしも」のための 防災意識

中村南小学校6年 中屋 李香さん

今回の応募作品は、訓練の必要性を表現する作品が非常に多く、選定委員である同連絡協議会の役員からは、「いざという時のためには日頃からの訓練が重要である」という防災意識が、市民の皆さんの中にも徐々に浸透してきていることが実感できた」との意見がありました。

防災ポスターには、小学生の部に14作品の応募があり、最優秀賞として蕨岡小学校6年の有田世奈さんの作品(31ページに掲載)が選ばれました。

作品に対する説明として、「私は、地震がきたらまず、机の下に隠れるというポスターにしました。避難訓練とかでも、机の下に隠れるし、自分の命は人に任せるのではなく、自分で守らないといけないからです。」とあり、「自分の命は自分で守る」という、「自助」による防災力の重要性を認識した意見に、選定委員からも感心の声が上がっていました。

今回選定された標語、ポスターは、市の作成する懸垂幕やポスターの図案として使用し、四万十市の防災意識の啓発活動に利用させていただきます。

なお、優秀賞、最優秀賞の表彰式は、平成27年2月以降の開催を予定している防災講演会の席上において行う予定です。防災講演会の詳細については、広報2月号でお知らせする予定としております。

昭和56年5月31日以前に建築された住宅は耐震化が必要です！

木造住宅耐震診断無料！随時受付中です。

このページに関する問い合わせ先

(市)地震防災課 ☎(35)2044



## 友好都市サミットin四万十開催

11月28日(金)、四万十市役所にて「第12回友好都市サミットin四万十」が開催されました。友好都市サミットは、大阪府枚方市を中心に友好都市提携を行っている四万十市、沖縄県名護市、北海道別海町の4市町で構成し、平成3年の第1回以降、各都市持ち回りで開催し友好交流を行っています。四万十市では11年ぶり3回目の開催となりました。

今回は「産業振興間連携を活かした特色あるまちづくり」をテーマに、4市町それぞれの産業振興策や地域ブランドの構築などについて事例発表を行い、相互連携について語りあいました。

各都市からの特色ある事例発表のあと、本市からは産業(分野別)の概要、ぶしゅかんなどを事例とした地域資源を活かした商品開発や現在策定中の産業振興計画について中平市長が報告しました。

事例発表後は活発な意見交換が行われたほか、産業連携により地域経済の活性化を目指し、特色あるまちづくりに寄与することを宣言する「サミット共同宣言」に4首長が署名し、今後も継続して友好交流を進めていくことを確認しました。

次回は平成29年に枚方市で開催の予定です。



## 枚方市友好都市物産展

11月20日、大阪府枚方市の岡東公園にて「友好・交流都市物産展」が開催されました。この物産展は、北海道別海町や沖縄県名護市など、枚方市の7つの友好都市・交流都市が集まって開催され、四万十市も毎年参加しています。



今回四万十市からは、四万十牛コロツケや鮎の塩焼き、ひすい餃子、焼き栗などの温かいものや、ノリの佃煮、ゆず甘酢やとみやま(酒)などの加工品を買い求める人でにぎわいました。四万十市にゆかりのある人も多く訪れ、中にはゆかりはないけれども四万十市のファンで毎年来ているというふるさと応援団員の方もおられ、四万十市への熱い想いを語っていただきました。ありがとうございました。

## 知っていますか?自然公園



高知県には、優れた自然が数多くあり、国立公園、国定公園、県立自然公園の22カ所の自然公園が指定されています。この自然を保護するために、自然公園内でおこなう行為、例えば、建築物の新築、(増・改築)、木竹の伐採、土地の形状変更、広告物の掲出、設置または表示などには法律や条例による規制があり、自然公園の場所により申請や届出が必要となる場合があります。

詳しくは、県環境共生課のホームページでご確認ください。

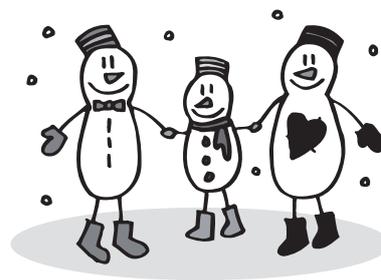
### 【問い合わせ先】

(県) 林業振興・環境部環境共生課

☎088(821)4842

メールアドレス 030701@ken.pref.kochi.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030701/>



## 下田地区耐震性貯水槽 設置について

本市では今後発生が予想される南海地震等の大規模災害に備え、年次的に地区住民の飲料水確保および火災時の消防水利を目的とした耐震性貯水槽の設置計画を進めています。昨年度の古津賀第2団地、中村小学校への設置に引き続き、本年度は下田地区への設置を予定しています。

### 【設置工事について】

工事の施工期間中におきましては、皆さまに何かとご迷惑をお掛けする事となりますが、ご理解と協力を頂きますようお願いいたします。

また設置後は配水区切替作業や、貯水槽への通水ならびに連絡管洗浄を目的とした既設水道本管からの分岐作業を行います。その際多少の濁りが発生する場合があります。濁りは一時的なものですので、ご理解をお願いします。

施工期間 平成27年3月13日まで

施工業者 榊中村住設 ☎(34)3621



参考:設置写真(古津賀第2団地)



## 広告入り窓口用封筒等 無償提供者の公募について

本市では、窓口で発行された各種証明書等を持ち帰るための封筒(窓口用封筒)、公文書発送等に使用する封筒(公用封筒)、四十市職員との給与明細を入れる封筒(窓枠封筒)および市内の各地区文書回覧用回覧板について、無償提供してくださる方を募集します。

### 募集の内容

- (1) 広告入り窓口用封筒(角形2号:1万枚、長形3号:1万枚)
- (2) 広告入り公用封筒(角形2号:2万枚、長形3号:5万枚)
- (3) 広告入り窓枠封筒(長形3号:1万枚)
- (4) 広告入り各地区文書回覧用回覧板(A4縦:2千冊)
- ※(1)~(4)のうちいずれかのみ応募も可とします。

募集期間(第1回)  
1月5日(月)~30日(金)

### 応募方法

四十市市広告入り窓口用封筒等無償提供者募集要項、四十市市広告掲載物品の無償提供に関する要領および四十市市市広告掲載要領を参照のうえ、必要書類を左記まで持参または郵送(必着)にて提出してください。

※必要書類および要項等は、市のホームページ「四十市市からのお知らせ」からダウンロードできるほか、市役所本庁舎1階総合案内および西土佐総合支所窓口で入手することができます。

### 【問い合わせ・提出先】

(市)総務課 行政管理係 ☎(34)1804

## 四十市立小学校 (中村地域)の給食 食材納入希望業者 の募集について

四十市立学校給食センター「スクールミールひがしやま」および「スクールミールなかむらみなみ」で使用する食材について、納入を希望される業者を次のとおり募集します。希望する方は募集要領を配付しますので、左記までお問い合わせください。

### ● 納入対象期間

平成27年4月1日~  
平成29年3月31日

### ● 受付期間

1月5日(月)~23日(金)  
(土、日、祝日を除く8時30分~17時15分)

### 【問い合わせ・申込先】

四十市立学校給食センター  
「スクールミールひがしやま」  
〒787-0009  
四十市市佐岡1229-1  
☎(31)0990  
FAX(31)0991

# 平成26年12月市議会定例会 市長説明要旨 (抜粋)

来年度の予算編成の考え方および9月定例会以降における主要課題への取り組みについて報告します。

## 〔平成27年度予算編成方針〕

はじめに、平成27年度の予算編成方針について申し上げます。

国は、全国的な人口減少、超高齢化社会への対応として、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創生できるよう、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、これに取り組むこととしております。

一方で、本市の喫緊の課題である南海トラフ地震等の大規模自然災害の対策として、国は事業の優先順位を決め、施策の重点化を図り、大規模自然災害に強い国土及び地域を作るとしており、地域防災力の充実を図ることとした「国土強靱化基本計画」を策定し、これに取り組むこととしております。

また、公共施設等の老朽化対策として、「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、地方公共団体に対して早急に公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点を持って更新・統廃合・長寿命化などを計画する「公共施設等総合管理計画」の策定が強く求められており、「新しく造ること」から「賢く使うこと」への重点化が進められております。

国の来年度の概算予算要求では、地方財政において、「経済財政運営と改革の基本方針2014」及び「中期財政計画」で示された方針を踏まえ、地方の一般財源総額について、平成26年度地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保することとしております。

しかしながら、国の試算では景気回復による地方税の増収を前提としているため、景気回復の波及効果の薄い地方にとっては税収が伸びず、交付税だけが減少した場合、一般財源の確保がますます難しくなることが予想されます。

本市の財政状況は、歳入面では自主財源に乏しく市税収入は減少傾向にあるうえ、普通交付税の合併算定替とい

う合併支援措置の段階的な縮小が平成28年度より始まります。加えて、歳出面においては高齢化や景気動向による社会保障関係経費の増加など財政見通しは極めて厳しい状況で、これらを見据えた行財政運営が必要です。

平成27年度の予算編成は、このような状況を踏まえ、今年度策定する「四万十市総合計画」の将来像である「人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち四万十市」を目指して、次の4点を念頭に置き、限られた財源を効果的、効率的に活用するよう取り組みます。

1点目は「長期的な課題への取り組み」です。

「四万十市総合計画」を策定する中で本市のまちづくりの課題として、次の6点を整理しております。

(1) 人口減少をいかに抑制するか  
(2) 産業の活性化をいかに図るか  
(3) 防災・減災への対応をいかに強化するか

(4) 市民の福祉環境の充実をいかに高めるか

(5) 四万十らしさの発揮をいかに推進するか

(6) 中山間地域対策をいかに進めるか  
しかしながら、いずれも即効的な解決策はないことから、長期的な視点で取り組みを進めてまいります。

2点目は「施策の厳選と重点化」です。喫緊の行政課題に対応し、限られた財源を活用するため、継続事業や緊急性・重要性の高い各種施策に優先的に財源を配分するよう、次の4つの重点施策を念頭に施策の厳選と重点化を図ります。



(1) 産業の振興と雇用の創出

(2) 交通インフラの整備

(3) 地域防災力の向上

(4) 子育て支援対策

また、新規事業を開始する時にはその効果が最大となるよう期限を設定し、見直し時期または終了時期を明確にしたうえで取り組みます。

3点目は「施設の有効活用と適正な管理」です。

新規施設の建設には莫大な費用がかかるうえに後年度のランニングコストも必要となるため、真に住民のニーズにあった施設であるか慎重に検討し着手する必要があります。

本市の財政状況もますます厳しくなるため、施設の新設による後年度負担を極力抑制するとともに、既存施設を再点検し有効活用を検討のうえ、適正な維持管理のもと長寿命化を図ります。

また、改修費用や維持管理コスト、利用状況などを考慮し、統合、廃止も含めた抜本的な見直しに取り組みます。

4点目は「行財政のスリム化の推進」です。

先に申し上げましたとおり、普通交

付税の合併支援措置の段階的な縮小により一般財源が大幅に減少することが予定されており、これに対応した持続可能な財政基盤の確立が必要です。

このため、各種事業を再点検しその必要性を見直すとともに、第2次行政改革での検討項目に積極的に取り組むなど、より一層のコスト縮減を図ります。

続きまして、9月定例会以降における主要課題等への取り組みについて報告します。

### 【総合計画・産業振興計画】

まずは、総合計画についてです。

昨年度策定の基本構想に引き続き、基本目標ごとに具体の施策等を位置付ける基本計画を策定しているところで

す。

現在、各課で検討した施策のたたき台を基に、庁内策定委員会、審議会とも部会を設置し、これまで2回の会議開催により議論を重ねております。

今後、残り2回の部会審議を経て、2月上旬に全体会での最終とりまとめを

行ったうえで、平成27年3月の市議会定例会へ議案として上程することとしております。

このため、議会に対しましても、計画内容を事前にご説明し、ご意見をいただく必要がありますので、近日中に計画の素案をお示ししたいと考えております。



地区懇談会(大宮地区)

「め」を作成したところです。

その中では、本市の産業の現状や課題を洗い出し、目指す将来像を「地域資源を活かした産業の力みなぎる四万十市」と定めております。また、基本方針として「足腰を強め、地力を高める」、「産業間の連携を強化する」、「情報発信と外商の強化」、「産業の担い手、人材の確保・育成」の4つを掲げ、各産業分野の具体的な取組みを示すとともに、「地産地消の促進」と「地産外商の推進」をテーマに産業間が連携した横断的な取組みについても整理したところです。

また、総合計画並びに産業振興計画に対する市民の声を反映する手立てとして、先月12日からのパブリックコメントに加え、18日から市内17か所で地区懇談会を実施しております。

市民からいただいた意見を整理のうえ、計画の最終とりまとめに入りたいと考えております。

次に産業振興計画についてですが、庁内の検討チームと各産業分野の実践者の方々を加えたワーキンググループ、そして、産業振興関連団体の代表者の方々などで組織する審議会において議論を重ね、さる11月に「中間とりまと

## 【高速道路の延伸について】

次に、四国4県を繋ぐ高速道路「8の字ネットワーク」についてであります。が、佐賀く四万十間と宿毛く内海間は未だ事業化に至っておりません。

高速道路は「地域をつなぐ・命の道」であり、幡多地域に延伸させることは、地域住民の永年の夢であるとともに、私の夢でもあります。

現在、佐賀く四万十間につきましては、新規事業採択時評価の前段として、事業の必要性などを検証する計画段階評価手続きを実施中でありますが、幡多地域の実情や高速道路の必要性を、私自身が強く関係各所に訴える必要があると思に至り、本年7月には、大豊町から宿毛市にわたる関係自治体で構成する四国横断自動車道高知県建設促進期成会の会長に就任させていただいたところです。

会長就任後には、国土交通省をはじめとする関係機関へ早期事業化を強く要望し、地元選出の国会議員にも地域の熱い思いを伝えるため、産業振興や南海トラフ地震対応の観点から、高速道路整備が不可欠であるという要望資料をとりまとめ、ご支援をいただける

よう、強くお願いをしてみました。

また、宿毛く内海間につきましては、まだ計画段階評価の手続きに着手いただいておりますので、この区間も早期に着手していただくよう、愛媛県側ともスクラムを組み要望を行っております。



整備が進む片坂バイパス(拳ノ川橋)

一方、片坂バイパスは平成30年度、また中村宿毛道路は平成31年度を開通見通しとして整備を進めていただいておりますが、見通し通りの整備をお願いします。そのため、今後とも整備の必要があります。

私は、着実な道路整備を進めていただくために、国の道路関係予算が前年度と比較して増額となるよう、あわせに要望を行ってまいりました。

今後とも、本市の悲願であります四国横断自動車道の延伸に向け、全力で取り組んでまいります。

## 【予土県境地域連携】

高速道路の延伸による宇和島市、四万十町を結ぶ国道381号を軸に、県境を越えた広域連携による地域資源の活用や魅力の向上で誘客を図ろうと、今年3月に予土県境地域連携実行委員会(愛媛県、高知県、宇和島市、鬼北町、松野町、四万十町、四万十市及び西土佐ふるさと市を含む道の駅)が発足されたところです。

この委員会は、点在する道の駅や観光施設等の結びつきを図り、サイクリングイベントの実施やサイクルトレイルの運行といったスポーツツーリズムの推進などに取り組んでいこうとするものです。

今年9月14日に実施したサイクリングイベント(四万十・南予横断2リバービューライド)では、愛媛・高知両県で

183名が参加され、宇和島市から四万十町まで県境地域の豊かな自然やグルメなど地域の魅力を存分に発信することができました。

また、西土佐ふるさと市を含む道の駅連携による「南予&四万十味わい紀行」では、周辺観光や体験、特産品、スタンプリーによるイベントを開催することで、地域の活性化に繋がっています。

今後も美しい自然や地域特産品及びスポーツレジャーなど、県境を越えた広域連携による地域資源の活用や魅力の向上に努め、交流人口の拡大による地域の活性化を目指していきたいと考えております。



四万十・南予横断2リバービューライド

## 【いじめ問題への対応】

次にいじめ問題への対応についてです。

近年いじめは、インターネットを紹介した個人攻撃等が原因で児童生徒の自殺に繋がる事例が発生するなど、その形態が複雑多様化しており大きな社会問題となっております。

昨年9月にいじめ防止対策推進法が施行されたことを受け、本市におきまして、今年9月に「四万十市いじめ防止基本方針」を策定しました。

これまでも各学校において、いじめ防止基本方針を策定し、複数の教職員や外部の心理、福祉等の専門的知識を持った者から構成する組織を設置のうえ、いじめの防止や早期発見、早期対応への取り組みを行ってきたところです。しかしながら、いじめの形態が複雑多様化している中においては、学校だけの対応にとどまらず、地域社会全体で取り組んでいく必要がございます。

このため、この基本方針に基づき、今後のいじめの防止、早期発見や事態への対応を行うため次の3つの組織を設置するなど、いじめの根絶に向けた取り組みを推進していくこととしており

ます。

1つには、市内の関係する諸団体の連携を図ることを目的とした「四万十市いじめ問題対策連絡協議会」を設置するものです。これは、学校、教育委員会、児童相談所や警察等、諸団体相互の情報共有や横断的な啓発活動などを行うもので、小さいいじめのサインを見逃すことなく、早期発見につながる取り組みを推し進めていくというものです。

2つ目は、主にいじめ問題の調査を行う「四万十市いじめ問題専門委員会」を設置します。これは、重大ないじめ問題が発生した際に学校や教育委員会だけでなく、専門的な知識や経験を持った第三者を交えた調査により、実態把握と原因の究明に努めていこうとするものです。

3つ目には、「四万十市いじめ問題調査委員会」を設置します。これは、先の「四万十市いじめ問題専門委員会」が扱う重大事態の調査結果について、教育委員会の対処内容や同じような事件の発生防止のために、市長である私が再調査すべきと判断した場合に、当該事案の調査を可能とする附属機関として

市長部局に設置をするものです。

いじめ問題は、子どもの生命に関わる深刻な課題であるため、いじめの根絶に向け、市、教育委員会、学校や団体等が連携し、積極的に推進してまいります。

なお、この組織の設置につきましては、今議会に議案として上程しておりますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。



園庭での自由遊び

## 【子ども・子育て新制度】

次に、子ども・子育て新制度についてです。

平成24年8月に「子ども・子育て関連

3法」が成立し、幼児期の教育・保育や地域の子ども・子育てへの総合的な支援を推進するため、子ども・子育て支援新制度として来年度4月からスタートいたします。

この新制度は、市町村において幼児期の学校教育・保育、子育て支援のニーズを把握し、認定こども園、保育所などの整備を計画的に進めることとし、その目的は次の3つとされております。

一つには、幼児教育と保育を一体的に提供する幼稚園と保育所の機能を併せ持つ認定こども園の普及を行い、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供を行うこと、二つ目としましては、認定こども園や保育所に加え、事業所内保育といった3歳未満の少人数の子どもを保育する地域型保育事業を組み合わせ、保育の量的拡大や、教育・保育の質の改善を図ろうとするものです。三つ目としましては、地域の子ども・子育て支援の充実としまして、地域子育て支援センターや学童保育の機能強化など、すでにある事業の充実を図ることとされております。

こうした新制度の創設を受け、現在市では、平成27年度から向こう5年間

を計画期間とします「子ども・子育て支援事業計画」の策定作業を進めているところですが、

昨年度実施しました、幼児期の学校教育、保育、子育て支援に係る二一歳調査を基に、保育所・幼稚園・小学校の保護者、幼稚園長、校長会、民生・児童委員協議会、市の関係行政機関で構成する「四万十市子ども・子育て会議」を設置しまして、様々な角度からご意見をいただいているところです。

また、民間事業者におきましても、幼稚園が認定こども園へ、認可外保育施設の一部が認可保育所へと、それぞれ移行準備が進められております。こうした動きは、乳幼児の待機児童解消につながることで期待されることから、市としてもこれら民間事業者に対して必要な施設整備等の助成を行うことにより、安心して子どもを産み育てていける環境づくりに努めているところでございます。

一方、新制度において施設等の利用にあたっては、市町村が給付費を支給する仕組みとなっております。このため、サービスを提供する事業所が運営基準を満たしているかの確認行為と、

地域型保育事業における事業所の認可行為が、市町村事務として義務付けられておりますことから、内閣府の定めによる運営基準条例を定めることが必要です。

こうしたことから今定例会には、関連する2つの条例案を議案として上程しておりますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

### 【行政改革】

最後に、行政改革についてです。国の合併特例措置期間の終了が平成32年度末に迫る中、四万十市として身の丈に合った行財政規模への変革が求められています。

そのため、平成27年度を初年度とする第2次四万十市行政改革大綱と推進計画の策定に向け、昨年来より全課からの提出調書を基本に調整協議を行い、大綱の骨格部分を固めた段階です。現在は大綱の素案策定と合わせ、その詳細な取り組みを進めるための推進計画の調整をしているところです。

今後は、年末に予定しています行政改革実施本部における確認を経たうえで、来年早々には附属機関であります

行政改革委員会に諮問をしたいと考えております。あわせまして議会所管委員会に対してもその案についてご報告したいと考えております。

以上で主要課題等への取り組みについてのご報告を終わります。

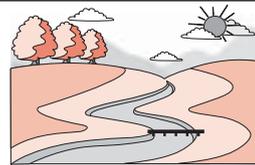


## 市長日誌 11月15日～12月14日

- 11月15日 京都高知県人会総会(京都)
- 18日 市戦没者並びに満州分村殉難者合同追悼式  
幡多法人会要望受  
地区懇談会(24日)
- 19日 国道439号整備促進期成同盟会  
国土交通省等要望(東京 20日)
- 20日 簡易水道整備促進全国大会  
山村振興法改正・延長実現総決起大会  
四国横断自動車道高知県建設促進期成会国土交通省等要望  
一條神社例大祭
- 23日 予土線全線開通40周年記念事業  
JA高知はた中村まつり
- 25日 楠島地区要望受  
四万十市防災会議
- 28日 友好都市サミット
- 29日 西土佐福祉会文化祭
- 12月1日 12月市議会定例会(17日)
- 3日 JICA研修ケニア職員表敬訪問  
大川筋地域子どもを守る会要望受
- 4日 国保連合会理事会(高知市)
- 7日 片魚ふるさと祭り  
下田えびす祭り
- 9日 純米吟醸とみやま新酒試飲会
- 11日 高知県高齢・退職者団体連合、日本労働組合総連合会高知県連合会要望受
- 13日 農事組合法人入田村 法人設立総会

# 最後の清流を後世に

## 第4回：流域市町の連携



今月号は、四万十川条例で掲げた「四万十川の将来像」を実現するにあたり、流域市町で連携して行っている広域的な機構活動や四万十川保全の取り組みについてご紹介します。

四万十川は、津野町不入山を源流点とし、逆S字を描くよう蛇行しながら、多くの支流を集め土佐湾に注ぎます。支流を含めた関係市町村は2県3市7町1村にのぼり、各地域ではそれぞれ四万十川保全の取り組みが行われています。しかし一方で、流域自治体は分かれています。そのため、環境保全や地域振興など、流域が一丸となって進める取り組みも同時に必要となってきます。

流域市町の連携について、四万十市四万十川条例第23条では、「市は、四万十川の保全と振興に関する方策について、他の流域市町と連携して推進するように努め、必要な協力を要請するとともに、これらの市町との間で流域の一体感を醸成するよう努めるものとする。」とうたわれています。

### 【流域市町の連携のこれまで】

流域連携の一例として、四万十川保全のための広域的な組織について少し触れてみたいと思います。四万十川流域では、四万十川保全を目的とした2つの広域的組織が設立されています。まずひとつは「四万十川総合保全機構」です。四万十川を流域共通の財産として後世に引き継ぐために、当時流域8市町(現四万十市、四万十町、中土佐町、津野町、梶原町の5市町)が一体となって、平成6年に発足しました。この機構は、各自治体の首長により構成され、四万十川の清流保全に係る流域の方針について決定しています。そしてこの方針を実践していくのが、もうひとつの組織である「四万十川財団」です。平成12年に高知県と流域市町村が出資し設立されました。産学官民が一同に集い、その連携のもとに四万十川保全事業や全国への情報発信活動を行うことを目的としてさまざまな活動を展開しています。

また組織の設立以外では、平成18年に高知県四万十川条例が誕生し、高知県内流域全体の四万十川保全や振興に関する方針が条例という形で明示されました。

これらのような流域連携の取り組みが実を結んだ結果、平成21年には四万十川流域が国の文化財のひとつである“重要文化的景観”に選定されました。複数の自治体が市町の枠を超えて重要文化的景観の選定を受けることは全国で初めてのことです。



平成4年度四万十川一斉クリーンアップ作戦パンフレット。記念すべき第1回目の流域一斉清掃です!

### 【みんなの力で四万十川をきれいに】

流域が連携するイベントの中で、身近な例のひとつに毎年恒例の四万十川流域一斉清掃があります。

かねてより流域の市町村では、それぞれの自治体や地域の環境保全団体が主催する河川清掃がおののに行われていました(旧西土佐村や旧中村市・中村市民憲章推進協議会主催の各市村一斉清掃、四万十の日実行委員会主催の四万十川への恩返し一斉清掃等)。ここに平成4年「四万十川一斉クリーンアップ作戦」と銘打った流域一斉清掃が始まりました。この取り組みは、当時四万十川流域の県内8市町村がそろって行う河川清掃として初の試みでした。

これらの取り組みは現在も受け継がれ、平成18年度からは四万十の日にちなんだ4月10日付近の日曜日に流域一斉清掃が開催されています。この清掃には、例年全市町併せて約5,000名の参加があり、四万十市内だけでも1,000人を超える皆さんにご協力を頂いています。このように多数の方に参加していただき、長年継続できているのも四万十川が流域の方々に愛されている証しではないでしょうか。



平成26年度の一斉清掃は4月6日に開催されました。あいにくの天気となりましたが、今年も多くの方に参加いただきました。

【問い合わせ先】(市)観光課 四万十川対策係 ☎(34) 1170

# 市職員の給与等の状況

市職員の給与は、民間給与の動向や各界、各地域からの意見などを総合的に勘案した人事院勧告等に沿い、国家公務員や他の地方公共団体との均衡を図りながら、必要な条例議案を市議会に提案し、決定されます。  
平成26年度四万十市の職員数・給与等の現状について市民の皆さんにお知らせいたします。

## 1. 部門別職員数の状況(平成26年4月1日現在)

区 分 部 門	職 員 数			備 考		
	25年度	26年度	比 較			
普通会計部門	一般行政部門	議 会	4	4	—	
		総 務	79	79	—	
		税 務	27	24	△ 3	
		民 生	165	163	△ 2	
		衛 生	31	30	△ 1	
		農 水	27	27	—	
		商 工	9	11	2	
	土 木	26	27	1		
	計	368	365	△ 3		
	教育部門	51	48	△ 3		
小 計	419	413	△ 6			
公営企業等		病 院	131	135	4	※診療所含む。
		水 道	11	12	1	
		下水道	4	3	△ 1	
		その他	31	34	3	※国保会計等
小 計	177	184	7			
合 計	596	597	1			

(注) 職員数は一般職に属する職員数(教育長含む)です。

## 2. 人件費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	住民基本台帳人口 (1月1日現在)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)
25年度	35,655人	23,949,372	3,274	3,777,309	15.8%

(注) 人件費とは一般職・特別職に支給された給与、報酬、退職手当ならびに共済組合負担金等のことです。

## 3. 職員給与費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
25年度	418人	1,516,883	257,717	547,713	2,322,313	5,556

(注)1. この表は職員(教育長除く)の給与費について示したもので、事業費支弁給与費も含まれます。

2. 職員手当は退職手当を除く扶養手当、住居手当、通勤手当等です。

## 4. 職員の平均給料月額・平均給与月額および平均年齢の状況(平成26年4月1日現在)

区分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
市	310,032円	388,126円	41.2歳	343,166円	363,758円	47.1歳
高知県	328,731円	391,554円	43.4歳	327,607円	354,081円	55.3歳
国	335,000円	408,472円	43.5歳	287,992円	326,611円	50.1歳

## 5. 職員の初任給の状況(平成26年4月1日現在)

区分	市	国
一般行政職 (初級)	大学卒	Ⅱ種 174,200円
	高校卒	142,100円

## 6. 一般行政職の級別職員数の状況(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合 計
職務の級	主事等	主事等	主査等	係長等	補佐等	課長等	
26年度	37人 (14.1%)	31人 (11.8%)	28人 (10.7%)	99人 (37.8%)	40人 (15.3%)	27人 (10.3%)	262人 (100.0%)

(注)1. 税務職、福祉職、医療職等を除いた級別職員数の状況です。

2. ( )内はそれぞれの構成割合を示したものです。

## 7. 職員手当の状況(平成26年4月1日現在)

区分	市	国
期末および 勤勉手当	期末手当 勤勉手当 ・6月期 1.2 月分 0.65月分 ・12月期 1.35 月分 0.65月分 計 2.55 月分 1.3 月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (5%~15%)	期末手当 勤勉手当 ・6月期 1.225 月分 0.675月分 ・12月期 1.375 月分 0.675月分 計 2.6 月分 1.35 月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (役職加算5%~20%) (管理職加算10%~25%)
退職手当	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 ・勤続20年 21.62月分 27.025月分 ・勤続25年 30.82月分 36.57 月分 ・勤続35年 43.70月分 52.44 月分 ・最高限度額 52.44月分 52.44 月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 ・勤続20年 21.62月分 27.025月分 ・勤続25年 30.82月分 36.57 月分 ・勤続35年 43.70月分 52.44 月分 ・最高限度額 52.44月分 52.44 月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
	退職時特別昇給 無	退職時特別昇給 無
区分	内 容	国の制度との異同
扶養手当	扶養親族である配偶者 月額13,000円 配偶者以外の扶養親族1人につき 月額 6,500円 配偶者のない職員の扶養親族の1人目 月額11,000円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき(加算) 月額 5,000円	同 じ
住居手当	借家(月額12,000円を超える家賃を支払っている職員) ・家賃23,000円以下 家賃-12,000円 ・家賃23,000円超55,000円未満 (家賃-23,000円)×1/2+11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円	同 じ
通勤手当	① 交通機関使用 ・1カ月当り運賃等相当額55,000円を限度として支給 ② 自動車等の用具使用 ・使用距離が2km~5km未満 月額 3,300円 ・使用距離が5km~35km未満 1km増す毎に700円加算 ・使用距離が35km~45km未満 1km増す毎に800円加算 ・最高限度額 (45km以上) 月額 33,100円	① 同 じ ② 異なる 自動車等の用具 使用距離区分に ついて細分化し ている。

## 8. 特別職の報酬等の状況(平成26年4月1日現在)

区分	月 額	期末手当
給 料	市 長	6 月期 1.375 月分
	副 市 長	1 2 月期 1.525 月分
	教 育 長	計 2.9 月分
報 酬	議 長	6 月期 1.375 月分
	副 議 長	1 2 月期 1.525 月分
	委 員 長	計 2.9 月分
	議 員	
	議 員	

## 9. 職員の福祉について

職員の共済制度は、病気・負傷などについて適切な給付を行う相互救済を目的とするもので、高知県市町村職員共済組合が制度を運用し、保険給付などを行っています。

その他に宿泊施設などの利用助成事業および職員の慶弔などにかかる給付事業などを行う高知県市町村職員互助会に加入しています。

### (1)健康診断および 予防接種の実施

区 分	受診者数
定期健康診断	191人
ガン検診・人間ドック	471人
インフルエンザ予防接種	232人

### (2)高知県市町村職員互助会について

	会員数	会員掛金額	市の負担金額
主な事業内容 (医療費など給付金、各種祝金、弔慰金、人間ドック・施設の利用・厚生事業への助成)	598人	12,477千円	12,480千円

## 10. 職員数の推移(各年度4月1日)

17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減
696	670	637	612	606	601	606	597	596	597	1(対17年度△99)

(単位:人)

市職員の給与等の状況は、地方公務員法および市条例に基づき、「四万十市の人事行政運営等の状況」で公表しています。

なお、詳しい内容は、四万十市公式ホームページ等でご覧になれます。



■閲覧方法等 四万十市公式ホームページ、市役所本庁総務課  
【問い合わせ先】 総務課人事係 (34)1803(直通)

## 民音学校コンサート開催 〜音楽大国ブラジルから、 新しいサンバの波〜

12月8日(月)、市立文化センターにて小・中学校を対象とした(一財)民主音楽協会主催のコンサートが開催され、市内5校(中村小・具同小・東山小・中村南小・中村中)から700人近い子どもたちが集まりました。このコンサートは青少年の音楽教育推進の一助として、全国各地で開催されているものです。

音楽大国であるブラジルから来日した人気グループ「スルル・ナ・ホーダ」の演奏に合わせて、子どもたちは手拍子をしたり、思わず立ち上がり体を揺らしながらリズムをとったりと、ブラジルの音楽を全身で感じながらとても楽しんでいた。異国の音楽の素晴らしさに触れ、子どもたちにとっても忘れられない一日となりました。



## 地域づくり人事業

ANA総合研究所の来住<sup>き</sup>です。あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願います。

最近、中学校へ出向く機会が増えました。その都度、自分の中学時代を思い出しています。

私の出身中学校は兵庫教育大学附属中学校といえます。教育大学ですので、生徒はもちろん先生方も全国から集まっていますので、日本各地の話を聞くことができ毎日がとても楽しかったです。中学校には素晴らしい先生がたくさんおられました。一番印象深いのは国語のM先生でした。生徒もひびきすることなく、だれでも同じように接しておられた信頼できる優しい先生でした。

M先生は鹿児島のご出身、もちろん鹿児島弁で話されます。英語の次に理解できない言葉に衝撃を受けました。また見た目もユニークで、瓶底眼鏡のような分厚いレンズの丸眼鏡。髭の濃いぽつちやりました先生でした。人柄も素晴らしく、生徒のどんな話でもばかにせず、最後までしっかり聞いてくれる信頼できる先生でした。授業は、聞きなれない鹿児島弁でしたがわかりやすく、ストレスのない授業で、授業外でも鹿児島の中学校の話を楽しみに聞いていたのを覚えています。

私達生徒がM先生を最初から信頼していたわけではなく、ちょっとした事件がありました。ある日、先生の鹿児島弁を、最初は聞きなれないので全員が驚き、その後はヒソヒソと話し始め、笑い声も聞こえるようになりました。自分もその一人です。数日後のある日、先生が「自分と違うからと人をばかにするな」と穏やかに仰いました。

人と違うから駄目、自分と違うから仲良くできない

いではない。それでは、これから大変だと。「違いを受け入れ合う」ことが、これら生きていく上でとても大切な事だと教えてくださったのです。当時、この話の本当の意味を理解できてなかったかもしれないが、穏やかに諭してくださる先生の気持ちも伝わり、それからの授業は相変わらずの鹿児島弁でしたが、皆が先生の鹿児島弁での授業をちゃんと聞くようになり、とても楽しく心地よい授業になりました。

「違いを受け入れ合う」ということを本当に理解できたのは数年後、ANAに入社してからでした。日本全国の風習の違う同期、国と文化の違う同僚たち。お客さまもさまざまで、自分と違うからと言っている、良い仕事もできない、さらには安全を守る事ができなかったのです。

そして、違いを受け入れ合う楽しさ、感情でなく、伝える事の大切さ、このことを中学生のころに学び、活かされているのは最近です。教育とは結果が見えるのに時間がかかるものだと思わためてわかりました。

世界一幸せな国ブータンの国王は数学の教員に教本を送られます。本の裏表紙に書かれている言葉は「あなたは数学を教えるために教壇に立つのではない。未来のブータンを担う人材を育てているのだ」中学時代に学校で経験すること、出会う人たちというのは未来の四万十市を担う豊かな人材育成にはとても大切なものかもしれません。

そこまで考えながら話をする緊張し、うまく話せないのですが、人材育成に関わるひとりとして、この1年も気を引き締め活動してきたものです。

## ま ち の 話 題

## しまんと黒尊むらまつり

11月15日(土)、西土佐黒尊にある黒尊親水公園で「第9回しまんと黒尊むらまつり」が開催されました。

朝早くから黒尊川流域4集落の皆さんが腕によりをかけてこしらえたちらし寿司や鮎の塩焼きがテントにならび、山川の幸を目当てに訪れたお客さんはなんと約600人!

今回のイベントには尾崎県知事夫人もお越しいただき、味自慢の猪鍋や鹿肉の串焼きには舌鼓を打ちながら召し上がっていただきました。昔ながらのきねと臼を使った餅つき、おでんなど秋の幸も盛りだくさんで会場内にはホカホカのおいしい湯気が立ち上りました。

田辺代表は、「最高の天候で開催できてよかった。やりたいたいことはほかにまだまだあるので、10回目開催に向けて今後も続けていきたい」と語っていました。



恒例の景品じゃんけん大会

## 片魚ふるさとまつり

12月7日(日)、今年で24回目となる片魚ふるさとまつりが開催されました。寒波による雪の影響で足場がぬかるんだ状況でしたが、会場となった片魚中学校は、たくさんの方でにぎわいました。

物産コーナーでは手づくりコンニャクやいなぎ米、軽食コーナーでは、五目うどんや串焼などが販売され、参加者は自然いつぱいのなかで片魚の味に舌鼓を打ちました。また、幡多ちんどんクラブによる楽しい踊りや一條太鼓により行われたパフォーマンスは、迫力ある太鼓の音色が、観客を魅了していました。

なんととってもこのお祭りの代名詞は「あいがもレース」と「丸太切り競争」です。あいがもレースは1着、2着を当てた人に、片魚地区ならではの景品がプレゼントされることもあり、子どもだけでなく大人もたくさん参加・観戦していました。

祭りの最後には「もちなげ大会」が行われ、参加者とともに地元住民も一緒に盛り上がりました。

地区の恒例行事となったこのお祭りも、当初は地元の特産品を売る小さな良心市からスタートした取り組みでしたが、そこから徐々に規模が大きくなり、今では地区だけでなく、たくさんの方が参加する大きなお祭りとなりました。

出合いの応援  
3組のカップル誕生!!

12月7日(日)、新ロイヤルホテル四十で、市の主催による「出合いのきっかけin四十」を開催しました。

結婚を考えている独身男女に出会いの場を提供することで、少子化の流れに少しでも歯止めをかけることを目的としたものです。

男女各20人が公募により参加し、イベントフォロースタッフの方々の協力を得て、和やかな雰囲気の中でパーティーは進みました。その結果、3組のカップルが成立しました。

今後、誕生したカップルが結婚へと進まれることを期待しています。





1年に1度は健診を  
～健康は自分で～

# 保健カレンダー

# 1



健診  
教室・学習会  
相談  
献血

月日	時間	事業名	該当地区	場所
1月	13日(火)	9:30～11:00	乳幼児相談、ママタッチ	健康管理センター
	14日(水)	10:00～11:30	ママ&チルドレン	子育て支援センターぽっぽ
		9:00～11:00	出張健康相談	JA高知はた西土佐支所
	16日(金)	12:50～13:30	3歳児健診	健康管理センター
	19日(月)	9:00～11:00	定例健康相談	西土佐分署横
		10:00～12:30、13:30～17:00	献血	フジグラン四万十
	20日(火)	9:00～12:00、14:00～16:00	献血	四電中村支店北側駐車場、竹本病院
	21日(水)	12:50～13:30	乳児健診	健康管理センター
	22日(木)	受付13:30～	乳児、1歳6カ月児、3歳児健診	西土佐保健センター
	27日(火)	9:30～11:30	ぴよっこクラブ(親子の集い)	西土佐保健センター
	28日(水)	9:30～11:30、13:30～15:30	子宮頸がん検診(未受診者対象)	文化センター
		10:00～11:30	ママ&チルドレン	具同体育センター
	30日(金)	12:50～13:30	1歳9カ月児健診	健康管理センター
31日(土)	9:20～12:30(受付8:45～)	西土佐健康のつどい	西土佐保健センター	
2月	2日(月)	9:00～11:00	定例健康相談	西土佐分署横
	3日(火)	9:00～10:30(予定)	広域がん検診	申し込み者のみ* 安並武道館
	4日(水)	12:50～13:30	乳児健診	健康管理センター
	6日(金)	12:50～13:30	3歳児健診	健康管理センター
	12日(木)	9:30～11:00	乳幼児相談、ママタッチ	健康管理センター
13:15～14:30		乳幼児相談、離乳食相談	健康管理センター	

※1月9日(金)までの計画については、広報四万十12月号に掲載しています。

※2月3日(火)の広域がん検診については、「高知県総合保健協会 ☎088(832)9691」に申し込みが必要です。詳細は広報12月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課☎(34)1115 (総合支所)保健課☎(52)1132

## 不妊治療費等助成について

四万十市では、子どもがいないご夫婦に対して保険適用となる不妊治療費および人工授精に要した費用を助成する事業を行っています。

平成26年度の申請期限は、平成27年3月31日までとなっています。

### 事業内容

○保険の適用となる不妊治療費について、夫婦1組1年度あたり医療機関で支払った自己負担金に対して3万円を上限として助成する事業です。助成を受けることができるのは、通算5年です。

○人工授精に要した費用について、夫婦1組1年度あたり3万円を上限として助成する事業です。助成を受けることができるのは、通算2年です。

### 助成要件

- ・法律上の夫婦でどちらか一方が市内に居住していること
  - ・前年の所得が夫婦合計で730万円未満であること
  - ・医療機関で治療を受けていること
- 申請対象期間(26年度の治療等について)  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までの治療

申請に必要な書類等詳しいことは、左記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

(本庁)福祉事務所 家庭福祉係  
☎(34)1801  
(総合支所)福祉事務所 西土佐分室(保健課内)  
☎(52)1132





# 『口からの健康づくり』のすすめ

今回のテーマは口腔ケアでインフルエンザ予防です。

口は食べ物などの栄養摂取のみではなく、細菌やウイルスを体内に取り込む、病の入り口となることがあります。



## インフルエンザの主な感染経路

インフルエンザは患者の咳やくしゃみにより、ウイルスが放出され、それを吸い込んで感染します。飛散したウイルスは、ドアノブ、食器、電話、タオルなど、さまざまなところに付着し、乾燥した空気中にも長くとどまります。このようなウイルスは2〜8時間は感染力があるといわれており、それを吸い込んだり、触ったりすることによっても感染します。

## 主な予防法

- ① 予防接種を受ける
- ② 手洗い・うがい
- ③ 規則正しい生活
- ④ 歯磨き

意外と知られていないのが歯磨きによる予防法です。

インフルエンザウイルスは気道の粘膜に付着して増殖しますが、本来、気道粘膜にはたんぱく質の膜があるためウイルスが付きにくくなっています。しかし、歯垢や舌の汚れが増えるとプロテアーゼなどの酵素がたんぱく質を破壊し感染する場合があります。

きちんと歯磨きをして、口の中を清潔にすることでインフルエンザの予防につながります。

毎日、歯磨きをしっかりと行い、インフルエンザも予防しましょう!!



【問い合わせ先】保健介護課

☎(34)1115

## 「いい歯の表彰」受賞、おめでとうございます！

高知県主催の「いい歯の表彰(熟年の部)」の授賞式が11月16日に行われました。四万十市では3名の方が受賞されましたのでご紹介します。

### 優良賞



岡崎 善子さん(86歳)  
高瀬

### 優良賞



小島 進さん(89歳)  
右山五月町

### 高知県歯科医師会長表彰



金子 眞江さん(81歳)  
中村桜町

歌や書道、ダンスなどを楽しまれている金子さん。3人目の妊娠・出産をきっかけに歯ぐきの腫れが悪化、治療のため歯科医院を受診したのがきっかけになり半年に1回定期的に通うようになりました。歯石の除去や歯の手入れ、歯の磨き方などを教わりながら現在28本の歯でおいしく何でも食べられています。今では歯の手入れがきれいになってきていると歯科医院でも褒めてもらえるようになったと笑顔。「ここまできたら死ぬまで入れ歯にならないように！と思ってがんばっています。」と話されていました。

「なんでもかんで食べられます。芋ケンピも。」と笑顔で話す小島さんは、2本抜いた以外は全て自分の歯。終戦後帰還してから数々の仕事を経営されて忙しい中でも、夕食後は一切食べ物を口にしないことと朝夕はしっかりと歯を磨く習慣はずっと守ってこれたそうです。若いころからお酒やタバコをしないかわりに趣味を楽しんでいるとのこと。ひ孫さんからもまだまだ頼りにされています。

自宅で食べる野菜は畑で作っている岡崎さん。若いころは炭焼きや園芸の仕事で忙しかったそうです。が、毎日三食しっかりとかんで食べているそうです。以前から硬めの食材が好きで、何でもよく食べれるとのこと。朝夕の歯磨きと、夕食後は間食をしないという習慣が身についています。「漬物も食べれるよ。入れ歯にならんようにしたいね。」と笑顔で話してくれました。

【問い合わせ先】保健介護課

☎(34)1115

## 新任の医師をご紹介します

このたび2名の医師が、市民病院・西土佐診療所にそれぞれ就任することとなりました。これからも地域に「安心できる良質な医療を提供する」ことを使命とし努力をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 市民病院



内科副部長  
はまがわ こうすけ  
**濱川 公祐 医師**

1月から勤務させていただきます濱川公祐(はまがわ こうすけ)です。高知市出身で、高知医科大学を卒業後は主に循環器内科の診療をしておりました。この5年間ほどは西土佐診療所に勤務し総合診療をしておりました。心臓を主に幅広い病気を診療することを心がけております。「患者様を第一に」をモットーに日々勤務してまいりますので、気になることがありましたらお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。

#### ●主な経歴

昭和53年4月 高知市生まれ。平成15年 高知医科大学卒業後、幡多けんみん病院循環器科、茅ヶ崎徳洲会総合病院内科、高知大学家庭医療学講座助教などを経て、平成21年10月より西土佐診療所副所長に就任。

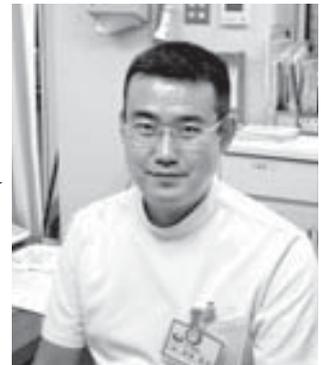
医学博士。日本循環器学会専門医、日本内科学会認定医、ACLSプロバイダー、JATECプロバイダー取得。高知県物忘れ・認知症相談員(こうちオレンジドクター)

### 西土佐診療所

四万十市の皆さん、11月28日に四万十市民になりました和田有司(わだ ゆうじ)です。高知市生まれで、高知医科大学を卒業し、救急医療、総合診療を中心に県外で勤務していました。医師になり20年、子育てが一段落したので一足先に単身で帰高し、12月1日から西土佐診療所に勤務しています。地域の一員として皆さんと力を合わせて、より良い未来のために頑張りますので、よろしくお願いいたします。

#### ●主な経歴

昭和44年7月 高知市生まれ。平成7年高知医科大学卒業後、大阪大学医学部附属病院 特殊救急部で救急医研修を開始し、国立水戸病院にて外科研修後に、大阪府立中河内救命救急センターにて外科認定医、救急認定医を取得し、徳之島徳洲会病院、松山リハビリテーション病院、北海道の興部町国保病院、むかわ町鶴川厚生病院にて、総合診療に従事。



副所長  
わだ ゆうじ  
**和田 有司 医師**

せき

## 咳 エチケットをご存知ですか!?



### 咳エチケット5か条

- 咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れるようにしましょう。
- 鼻汁、痰などを含んだティッシュはフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- 咳・くしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗いましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いします。
- マスクの使用は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。

「咳エチケット」とは厚生労働省が広く呼び掛けている感染予防対策の一つです。風邪やインフルエンザの予防に効果的で、習慣として身に着けておくことがとても重要です。

マスクをせずに咳・くしゃみをすると、微小なしぶき(飛沫)が周辺2メートルほどにまで飛び散ると言われています。インフルエンザは、痰や唾や鼻水などに含まれるウイルスが、咳やくしゃみにより、飛沫が口や鼻などに通じることによって感染します。(これを飛沫感染といいます)飛沫感染にはマスクを着用することが有効です。

特にこれからの季節、病院や診療所では、発熱・咳・痰・のどの痛みなどの症状の患者さんが増えます。このような症状などがある場合で病院へ行く際は、できるだけマスクを着用するようにしましょう。

# ねんきんだより



♪新成人の皆さんへ♪  
20歳になったら国民年金!!

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

## 国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付特例制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・手続き等については市役所または年金事務所までお問い合わせください。

◎日本年金機構ホームページ

<http://www.nenkin.go.jp>

《問い合わせ先》

幡多年金事務所(中村東町2丁目4-10)

☎(34)1616

(本 庁)市民課市民係

☎(34)1113

(総合支所)市民課西土佐市民国保分室

☎(52)1111

## 心豊かに食す

災害編

## 災害時に活用できるツナ缶(シーチキン)

### ★ツナ缶キャンドルの作り方★

ツナ缶(オイル入)の中心にくぎなどで穴を開け、麻ひもなどを差し込む。麻ひもにオイルが十分浸み込んだら火をつけるとツナ缶キャンドル完成。  
(点灯時間=小1缶=約6時間)



ツナ缶キャンドル

灯りとして利用した後のツナ缶は、油がほどよく抜けて、スモークツナ缶となり、いっそうおいしくなり、災害時にも活躍する缶詰のひとつです。

## まな板・包丁を使わなくてもできる! ツナ缶で炊きこみご飯

### ＜材料＞4人分

- 米・水 ……各2カップ
- ツナ缶 ……1缶(70g)
- 塩こんぶ ……大さじ2(10g)
- きのこ類 ……30g
- 人参 ……小5cm(40g)
- 大根 ……2cm(60g)
- 昆布つゆ  
(3倍濃縮)原液 ……大さじ3

### 🍴 作り方 🍴

- 【作り方】
- ①米は洗って、水をきっておく。
  - ②しめじは小房に分け、人参と大根はスライサーでせん切りにする。
  - ③炊飯器にすべての具材を入れて、炊飯する。



使用した調理器具



茶碗にはラップフィルムで食器洗いの水節約!

- \*昆布つゆはめんつゆでも代用可
- \*ツナ缶をそのまま使用する場合は余分な油を除く

西土佐診療所 管理栄養士 篠田知佐



## 親子ふれあい活動

### ◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

#### 豆まき

今年1年元気に過ごせるように、みんなで豆まきをするよ。お母さんと力を合わせて鬼をやっつけよう!

時 2月3日(火) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

### ◆0歳児・妊婦対象(ぴよちゃんクラブ)

#### 節分製作・豆まき

シールをペタペタ貼って、お豆入れを作ろうね♪その後、みんなで豆まきをするよ。上手にお豆、投げられるかな?

時 2月2日(月) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

※新たに参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡下さい。(活動内容によっては、ご遠慮をお願いする場合があります)

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名	月日	時間	駐車場
具同保育所	2月9日 月	9:30~10:30	数台有
もみじ保育所	2月10日 火	9:30~11:00	〃
古津賀保育所	1月20日 火	10:00~11:00	〃
	2月10日 火		
八束保育所	1月22日 木	9:30~10:30	〃
	2月5日 木		
愛育園	2月13日 金	9:30~10:30	なし

## その他の活動

### ◆おしゃべり広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

澤田敬先生の子育てについての講話を聞いた後、みんなでいろいろなおしゃべりを楽しみましょう。子育ての悩みについても答えてくれますよ。初めての人も気軽にどうぞお越しください。

時 1月20日(火) 10:00~11:00

場 子育て支援センター

### ◆お誕生会

12・1月生まれのお誕生日をみんなでお祝いしようね。ぽっぽさんは、誕生会后ティータイムもあります。参加される人は、子どもさんの飲み物と、お茶代50円・手作りおやつ材料代100円、合わせて150円をご持参ください。おつりのいらないようにお願いします。

時 [ぴよちゃんクラブ]1月27日(火) 10:00~11:30

[1・2・3歳児](ぽっぽ)1月29日(木) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

### ◆救命救急講座(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

火災の多い季節です…今回は、火災予防などの話も含めて、四万十市の消防士さんにお話をさせていただきます。また、AEDの使い方も教えてもらいましょう。

時 2月9日(月) 10:00~11:00

場 子育て支援センター

育児相談 相談日/月~金 9:30~11:30、13:30~16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることなど、気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748

## 図書館だより

平成27年

1  
January

開館時間 9:00~18:00

### 新着おすすめ8+8

絵でわかる 遺伝子治療	野島 博	一般書
シニアが使いやすいウェブサイトの基本ルール	グラフィック社	
深夜食堂	安倍 夜郎	
図書館奇譚	村上 春樹	
波止場浪漫 上下	諸田 玲子	
ブルース	桜木 紫乃	
マル暴甘糖	今野 敏	
喜ばれるおせち料理とごちそうレシピ	牛尾 理恵	

1月の新着図書466冊

おとのさま、ひこうきにのる	中川 ひろたか	児童書／えほん
おばあちゃんのななくさがゆ	野村 たかあき	
捨て犬・未来、命の約束	今西 乃子	
マララ	マララ・ユスフザイ	
パンどうぞ	彦坂 有紀	
やっぱりノミタくん!	ヘレン・ステューヴンズ	
ゆらゆらチンアナゴ	横塚 眞己人	
ルルルウおはなしして	たかどの ほうこ	

★休館日の案内★  
1月1~3日年始の休み  
5日(月)定休  
12日(月)定休  
19日(月)定休  
★雑誌をおゆずりします★  
保存期間の過ぎた雑誌・英字新聞を、市民の皆さまに無料でお譲りします。  
雑誌は一人5冊、英字新聞は5部までになります。  
持ち帰り用の袋は各自でご用意ください。  
日時 1月30日(金) 13時30分~17時まで  
(当日は館内整理により休館日となります)  
場所 図書館入ロフロア  
※希望する雑誌等の予約や、取り置きはできませんのであらかじめご了承ください。

問 市立図書館 ☎(35)2923

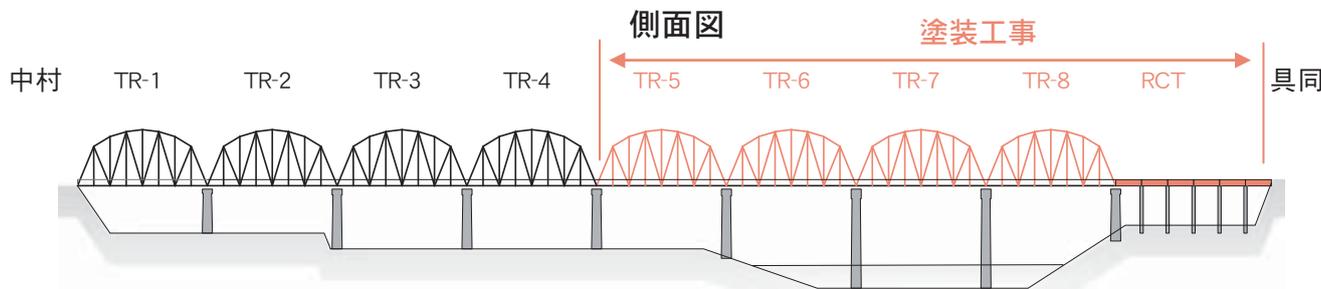
# 赤鉄橋の塗装工事のお知らせ

昨年度に引き続き、赤鉄橋の長寿命化および景観性を向上させるため、塗装工事を下記のとおり行います。塗装工事に必要となる足場設置作業は、夜間作業(22:00~6:00)とし、車線規制を行いながら実施し、作業終了後は直ちに交通規制を解除いたします。

また、塗装工事中は、歩道幅が狭くなるため、自転車をご利用の場合、乗車した状態でのすれ違いはできませんので、自転車を降りてすれ違いいただきますようお願いいたします。

工事中は大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 工事範囲



- 工事期間: 平成26年11月28日(金)~平成27年6月15日(月)
  - 作業時間: 路面上部足場設置・撤去 22:00~6:00  
路面下部足場設置・撤去、塗装工事 8:30~17:00
  - 施工業者: (有)村地塗装
  - 発注者: 高知県幡多土木事務所 維持管理課
- 【問い合わせ先】(県)幡多土木事務所 維持管理課 ☎(34)5222



ご迷惑をおかけします

## ペットを飼っている方へ

### ● ペットの飼育について

最近、飼い主不明の犬や猫についての相談が増えています。ペットを飼うときは自分の思いだけでなく、近所から理解を得られるよう、適切に飼うようお願いいたします。また、エサの与えすぎや運動不足とならないよう、体調を見ながら飼ってあげてください。

### ● ペットが捨てられることについて

犬や猫が捨てられているという相談もあります。飼っているペットを捨てることは法律で禁止されています。新たにペットを飼う際にはどういったことが必要となるのかをよく考え、終生飼育をお願いします。そして、望まない命が生まれてしまわないように不妊・去勢手術を受けさせることも大切です。

### ● ペットを連れて移動するときには

年末年始は帰省などで人の流れが多くなります。その際に犬や猫など、ペットと一緒に移動することがありますが、他人に迷惑をかけないように、マナーを守って飼育してください。

また、車で移動の休憩中などにペットが迷子になることが無いよう、リードやケージを活用してください。また、ペットには必ず迷子札を付け、飼い主の住所や連絡先がわかるようにしておきましょう。

### 【問い合わせ先】

(県)幡多福祉保健所 ☎(34)51119  
(市)環境生活課 ☎(35)41447

## 交通事故被害者の家庭をサポート

独立行政法人自動車事故対策機構では、育成資金の貸付、介護料の支給や該当される児童に友の会活動を行っています。

### (育成資金の貸付)

自動車事故が原因で保護者が亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなった家庭生活困窮家庭の児童を対象に、中学校卒業まで、無利子で育成資金をお貸しします。

### ■金額

一時金15万5千円、入学支度金4万4千円、月額2万円

### (介護料の支給)

自動車事故が原因で、重度の後遺障害が残り、介護が必要な人に支給をしています。

### ■金額

月額3万円~13万円(重度後遺障害の程度による)

### (友の会入会)

育成資金の貸付・介護料の支給に該当された世帯を友の会活動や交流会にご招待いたします。

■体験旅行、コンテスト(書道・絵画・写真ほか)、交流会間伐体験・クリスマス会など

### 【問い合わせ先】

独立行政法人自動車事故対策機構  
高知市南ノ丸町5-17高知県トラック会館内  
☎088(831)1817

## 高知県文化環境功労者 表彰受賞おめでとうございます

高知県では、文化の振興や環境の保全、県民生活の向上に功績のあつた個人や団体を毎年表彰しています。本年度は6人が受賞し、11月26日(水)高知県庁で表彰式が行われました。

本市では、坂本純一(間六口)さん、安田鐵馬さん、榮勇男さんが受賞されました。今後ますますのご健勝とご活躍をお祈りします。

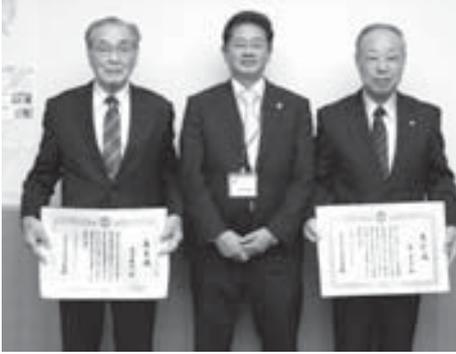
### 【文化の振興】

坂本純一(間六口)さん:長年にわたり、中山間地域等を訪問し笑いを届けることで、人や地域を元気にする活動を行うとともに地域の活性化や伝統文化の継承を目指した祭りの応援に県内各地を奔走し定着に取り組みました。

安田鐵馬さん:長年にわたり、本市の文化祭の開催と適切な運営に尽力されるとともに詩吟教室の主宰や地元集落での太刀踊り等の伝統行事の継承に努められました。

### 【県民生活の向上】

榮勇男さん:長年にわたり、交通安全指導員として街頭指導や広報活動等に積極的に取り組むなど日夜献身的に活動し、地域の交通安全の推進と交通事故防止に努められました。



安田鐵馬さん(左)、榮勇男さん(右)



坂本純一さん

## 交通安全指導員だより

No.19

交通安全指導員

の榮勇男さん(不破上町)と西本他人さん(古津賀)が長年の功績を称えられ、高知県警察本部長表彰(警察活動協力者表彰)を受賞しました。お二人は、昭和48年より40年の長きにわたり、地域の交通安全の推進に尽力されています。また、市からは勤続40年の感謝状を贈呈させていただきました。



西本他人さん(左)、榮勇男さん(右)



ドライバーに安全運転を呼びかけます!  
(12/10西土佐江川崎にて)

1月9日まで年末年始の交通安全運動を実施しています!  
交通事故ゼロで新年を迎えましょう!

【担当課】環境生活課 市民生活係

☎(35)4147

## 漂流物(船)の 所有者に関する 情報をお寄せください

下田の四万十川左岸において、漂流物(船)が拾得されました。現在、市で水難救護法に基づいてこの漂流物を保管しています。

この漂流物に関する情報をお持ちの方は、左記連絡先まで連絡をお願いします。



### 船の概要

全長4.5m、幅1.0m、深さ0.4m  
材質:FRP製  
色:船内部が青と白、舟底が赤  
発見場所

四万十川左岸(井沢樋門付近)  
拾得時期 平成26年11月6日  
所有者への引渡し期限  
平成27年5月20日

### 【問い合わせ・連絡先】

(市)総務課 行政管理係

☎(34)1804

FAX(34)5123

## 『事業主の皆さまへ 障害者雇用納付金制度が 改正されます』

平成27年4月から障害者雇用納付金制度が改正され、常時雇用している労働者数が100人を超え200人以下の事業主についても障害者雇用納付金の申告が必要となります。

○平成27年4月から翌年3月までの各月の雇用障害者などを把握いただき、申告・納付に向けて早めの取り組みをお願いします。

○雇用障害者数が法定雇用率(2.0パーセント)を下回る場合は、障害者雇用納付金の納付が必要となります。

詳しくは独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構ホームページ(<http://www.jeedor.jp>)をご覧ください。お問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

高知高齢・障害者雇用支援センター  
☎088(861)2212



## ご存じですか! パートタイム労働法 Q & A

Q: 平成27年4月1日から、改正パートタイム労働法が施行されますが、パートタイム労働者からの相談に対応するための体制整備の事業主義務とはどのようなことですか?

A: 1 事業主は、パートタイム労働者からの相談に応じ、適切に対応するための体制を整備しなければなりません。そのため、相談担当者を決めて対応させる、または事業主自身が相談担当者となり対応しなければなりません。

2 相談窓口の周知  
パートタイム労働者を雇入れたときに、事業主が文書の交付などにより明示しなければならぬ事項に「相談窓口」が追加されます。今まで義務となっていた、昇給の有無・賞与の有無・退職手当の有無の明示に加え相談窓口(相談担当者の氏名、相談担当者の役職、相談担当部署など)の明示をしなければなりません。

※その他、改正パートタイム労働法につきましては左記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

高知労働局雇用均等室  
☎088(885)6041

## 土佐くろしお鉄道NEWS

### 特別企画!「どぶろくイルミネーション列車」参加者募集中

三原村特産のどぶろくと農家のお母さん方が作ってくれた食事を楽しむ、どぶろく列車を運行いたします。おいしい食事とどぶろくを堪能しながらの列車の旅を楽しんでみませんか?



■運行日 1月17日(土)

■運行区間・時間

中村駅(17時01分発)↓窪川駅(18時03分着)↪約30分停車↪窪川駅(18時30分頃発)↓中村駅(19時30分頃着)

※約2時間30分

■集合時間・場所 16時40分・中村駅集合

■参加費 3800円

※お弁当、どぶろく(4合)、鉄道運賃、保険料込

■募集人数 35人(先着順)

■申込締切 1月13日(火)

※ご購入いただくには事前のお申し込みが必要です。

●お弁当は三原村の農家のお母さん方がこのために作ってくれたもので、ここでしか食べられません。

●お出しするのはお弁当とどぶろく(4合)だけです。その他の飲食物については各自お持ち込みください。

●イルミネーション列車は1月下旬まで通常運行しています。運行スケジュール等は左記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ・申込先】

土佐くろしお鉄道㈱ 営業課 ☎(35)4962  
 月～金/8時30分～17時30分  
 土・日・祝日は中村駅 ☎(35)4961まで

# トンボ王国 冬休みのイベント情報



## お正月イベント「運だめしナンバーズ」

**内容** 入館券の通し番号、下2ケタがトンボ王国の決めた当選番号と同じであれば、ピーズトンボのブローチをプレゼント。番号は10通りあります。

**期間** 1月1日(木)～3日(土)

**場所** 四万十川学遊館

**対象** 有料入館者

## お正月イベント「つくってあそぼ！」

**内容** トンボ王国オリジナルグッズ「紙のおもちゃ作り」シリーズの中から、切って折って紙飛行機を作ります。自分で作った紙飛行機を飛ばし、一番遠くまで飛んだ方には、景品を用意しています。

**期間** 1月3日(土) 13時30分集合

**場所** 四万十川学遊館

**対象** 小学生以下の有料入館者(材料費は無料です)

## 冬休みイベント

**期間** 1月12日(祝・月)まで

**場所** 四万十川学遊館

**対象** 有料入館者

### 「金運ナマズ特別公開」

冬休み期間中だけ、「金運ナマズ」を特別展示します。

お披露目する魚は、琵琶湖に生息するイワトコナマズの体色が黄色くなったもので、財宝神の弁才天にちなんで別名「弁天ナマズ」とも言われています。神頼みではなくナマズ頼みでご利益を授かりにお越しく下さい。

### 「オリジナル工作キットプレゼント！」

期間中、入館された小学生以下の方(4歳～12歳)を対象にトンボ王国オリジナルグッズ「紙のおもちゃ作り」シリーズ5点の中から、好きな物を3点プレゼント。(年間パスポート所持の小人の方は、2点のみです。)

### 「親子でおやこさがし」

四万十川学遊館に、皆さんがよく知っているものから珍しいトンボの幼虫ヤゴ5種類を展示します。そのヤゴが成長すると何トンボになるかを、解答用紙に記入します。正解率によってオリジナルグッズをプレゼントしますので、ぜひ挑戦してください。



【問い合わせ先】(公社)トンボと自然を考える会 ☎(37)4110

## 第3回四万十・足摺無限大 チャレンジライド開催決定！

早春の高知、四万十・足摺地域を自慢の愛車で駆け抜けてみませんか!?最後の清流四万十川の雄大な景観と一体化できる「四万十コース」、南国ムード漂う海沿いを走る「足摺コース」、さらに両方を楽しめる「無限大コース」と、高知西南部の景観や文化が丸ごと楽しめるサイクリングイベントです。



当日はエイドステーションや、エスコート役による伴走など四万十・足摺地域みんなが「おもてなし」させていただきます。自然を愛する自転車乗りの皆さまの参加をお待ちしております。参加申し込みは大会ホームページよりお願いします。

【大会ホームページ】

<http://www.shimantomugendai.jp/>

【問い合わせ先】

(一社)幡多広域観光協議会 ☎(31)0233

## 四万十市認知症の 人と家族の会 「たんぼぼの会」

認知症介護についての悩みや不安を一人で抱え込んではいませんか。

「たんぼぼの会」は、参加者で思いや悩みを共有し、支え合うための座談会です。

ほかの人にはなかなか分かっても、同じ体験してきた人どうしなら分かりあえ、介護で疲れたところが少しでも楽になるかもしれません。初めての人の参加もお待ちしております。

**日時** 1月20日(火)

13時30分～15時30分

**場所** 四万十市立健康管理センター(市民病院敷地内)

★家族の人だけでも、認知症の人と一緒にでもかまいません。  
★四万十市地域包括支援センターの職員も参加します。  
★薬剤師さんの参加もあります。お薬のことの相談もできますよ。

【問い合わせ先】

「たんぼぼの会」事務局

松岡時規子

☎(34)4528

四万十市地域包括支援センター  
☎(34)0170

### 働く婦人の家講座

項目 講座名	期日	時間	定員	場所	用意 するもの	備考
お菓子づくり (メニュー: チョコ ブラウニー)	2月13日(金)	13時30分~ 16時	5人	働く婦人の家 2階 調理室	エプロン、 筆記用具	材料代 (1,000円程度) ※当日ご持参 ください。

※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。

【対象】市内に居住または勤務する女性

【講師】山崎 ミヨコ

【申込方法】本人に限り窓口・電話で受付

1月13日(火)~ 定員になり次第締め切り

9時~17時15分(12時~13時、土・日・祝日を除く)

問申 働く婦人の家  
☎(34)6299

教室・講座

情報  
掲示板



### 料理教室講座

**日時** 1月17日(土) 全1回 11時~14時

**場所** 西土佐保健センター

**講師** 宮下 千里 (まんま・みや)

**対象者** 市内に居住または勤務する人

**定員** 16人(定員になり次第締め切り)

**材料費** 800円

**用意するもの** エプロン、筆記用具、タオル

**内容** 「パスタ1皿・肉料理・スープ」

**申込方法** 本人に限り窓口・電話で受付  
9時~17時15分(12時~13時、土・日・祝日・年末年始を除く)

※講師の都合により日程等変更になる  
ことがありますのでご了承ください。

西土佐保健センターにて、「料理教室」  
を開講します。  
今回は、「イタリアン家庭料理」に挑戦  
します♪  
この機会にぜひお申し込みくださ  
い!

教室・講座

問申 (市)人権啓発課  
☎(35)1035

### ~男女共同参画推進事業 健康づくり講座~ ボディートーク (Body-Talk)

**日時** 1月19日(月)~3月9日(月)全8回  
19時~20時30分

**場所** 働く婦人の家 2階 和室

**対象者** 市内に居住または勤務している女性

**定員** 15人(定員になり次第締め切り)

**受講料** 無料

**講師** 高橋郁子(ボディートーク協会)

**申込方法** 1月5日(月)~  
本人に限り窓口・電話で受付  
9時~17時15分(12時~13時、土・日・祝日を除く)

※講師の都合により日程が変更になる  
ことがありますのでご了承ください。

「体」と「おしゃべり」をして、いち早く  
違和感をキャッチし、さまざまに体を揺  
すってほぐすと、だんだんと心もほぐれ  
てくる。これが、ボディートークです。  
いつでも、どこでも、誰とでも、一人  
でもできるものですが、今回は「一人ほぐ  
し」を中心に行います。体をほぐし、心も  
ほぐして、すこやかな毎日を過ごすため  
にぜひご参加ください。

教室・講座

問申 働く婦人の家  
☎(34)6299



### 防災メモ

#### 火災予防について

冬場から春先にかけて、空気が乾燥し風が強くと、火災の発生しやすい気象状態となります。

四万十市内でもこの時期火災が発生しやすく、たき火やタバコなどが原因の火災が多く発生しています。

また、暖房器具を使用することにより、灯油などの危険物の取り扱いが多くなりますが、燃料の入れ間違いなど十分に注意しましょう。

#### 《火災予防対策として》

- 寝たばこ、たばこのポイ捨ては絶対やめましょう。
- 火災の早期発見のため住宅用火災警報器を設置しましょう。
- お出かけまえ、お休みまえには火の元の確認をしましょう。

#### 【問い合わせ先】

幡多中央消防組合

四万十消防署 ☎(34)5881

西土佐分署 ☎(52)1143



今月は  
市県民税 4期分  
国民健康保険税 7期分  
の納付月です

## 平成27年度(一般入試) 県立中村高等技術学校 訓練生募集

募集訓練科	応募資格	訓練期間	定員
木造建築科	中学校卒業以上(平成27年3月卒業見込みの人を含む)で、平成27年4月1日現在29歳以下の人	2年	10人
左官・タイル施工科	中学校卒業以上(平成27年3月卒業見込みの人を含む)で、平成27年4月1日現在35歳以下の人	2年	10人

願書受付期間 2月2日(月)～19日(木)  
試験日 2月27日(金)  
試験科目 適性試験、面接  
合格発表 3月6日(金)  
※遠隔地者には寮(男性)もあります。  
詳しくは下記までお問い合わせください。

問 県立中村高等技術学校(具同5179) ☎(37)2723  
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151305/>

## 募集

## 林業就業相談会・林業体験教室

林業に就業したい人、関心のある人を対象に、林業事業体や林業関係団体の担当者が個別面談によりお応えします。また、相談会に先立ち林業体験教室も実施します。

### ■相談会

日時 2月14日(土)  
12時30分～16時30分(受付締切16時)  
場所 高知市丸ノ内 高知城ホール

### ■体験教室(2日間)

2月12日(木)10時～17時  
香美市土佐山田町 森林研修センター  
2月13日(金)9時40分～16時  
香美市香北町 山林現場

(公財)高知県山村林業振興基金  
高知県林業労働力確保支援センター  
☎0887(57)0366

## 相談・教室

## ほのおだいこ 焔太鼓コンサート開催

石川県白山市を拠点に世界中で活躍している女性和太鼓グループ。女性ならではのしなやかで、かつ力強いパフォーマンスを披露してくれます。ぜひ一度ご覧ください。

日時 1月17日(土)  
18時開演(17時30分開場)  
場所 市立文化センター  
入場料 大人 2500円  
小人 1500円(中学生以下)  
※同日午前10時より土佐和太鼓文化研究所「響館」主催による第9回「響館」和太鼓コンクールを開催いたします。

県内で活動している和太鼓チーム約30チームが集まり日ごろの練習の成果を競い合います。  
一般の方も協賛金500円にて入場可能です。

問 土佐中村一條太鼓 池本 宏  
☎090(4508)2826

## 催し

## 四万十川国際音楽祭2014

大人も楽しめる子供のための上演『セロ弾きのゴーシュ』。  
宮沢賢治の名作『セロ弾きのゴーシュ』が、チェロとピアノの生演奏とともに音楽劇になりました。可愛くてどこか不思議な宮沢賢治の世界を親子で楽しみませんか?  
前日には劇団によるワークショップもあります。

日時 2月15日(日)  
14時開演(13時30分開場)  
会場 ヨンデンプラザ中村 多目的ホール  
協力整理券 250枚限定

問 四万十川国際音楽祭実行委員会(市立中央公民館内)  
☎(34)7311

## 催し

## 第3回 木村基杯 四万十市水泳大会

木村基さんは、中村桜町に生まれ、高校時代に百メートル平泳ぎで世界新記録を樹立、以後数々の大会で優勝し、現在も「目標を持ってやれば頂点に立てる。希望を捨てるな」を合言葉に活躍されています。この志をたたえ青少年健全育成を目的に大会を開催します。

開催日 1月25日(日)  
試合開始 午前8時から開場  
場所 四万十市立温水プール  
参加料 500円  
主催 (公財)四万十市体育協会  
主管 藤泳会

(公財)四万十市体育協会  
問 安並スポーツセンター内  
☎(34)2071

## お知らせ

## 秋水・清馬合同墓前祭 記念講演会

今年には坂本清馬没後40周年にあたることから、例年の幸徳秋水墓前祭を二人の合同墓前祭とし、同日12時30分より正福寺でとりおこなったあと、記念講演会を開きます。墓前祭とあわせ、ぜひご参加ください。(入場無料)

演題 「秋水と地元ゆかりの人々」  
講師 作家 山岡千枝子  
\*四万十市出身。作品に、「ねの首岬」、「一粒の砂」小説「幸徳秋水の母多治子の生涯」、「永い冬」大逆事件最後の証人坂本清馬の奪われた青春」等がある。

日時 1月24日(土)14時～16時  
場所 市立文化センター 1階大会議室  
主催 幸徳秋水を顕彰する会

問 幸徳秋水を顕彰する会事務局  
☎(39)2017

## 催し

## 四万十市雇用創造促進協議会 1月開催講座

教室・講座

募集種目	日時	場所	内容	講師	募集期間	定員
◆高付加価値農産物生産計画・技術力向上研修	1月13日(火) 14:00~17:00	実地研修 鍋島園場	◎冬野菜の収穫 ※天候・圃場の状況により内容の変更あり。 ※農作業のできる服装でお越しください。	山下 一穂 (有機のがっこう「土佐自然塾」塾長)	1月9日(金)まで	30人
	1月14日(水) 9:00~12:00	座学 あぐりっこ研修センター	◎有機農業について、3年間のまとめ			
◆販売・企画力向上セミナー	1月15日(木) 14:00~15:30	市立中央公民館 3階 研修室Ⅱ	◎絶対絶命・モンダイカイケツのデザイン	梅原 真 (デザイナー)	1月14日(水)まで	20人
◆85森林活用研修	1月20日(火) 10:00~15:00	座学 川辺のコテージ 実地研修 四万十市佐田の山林	◎民有林活用研修《地方創生の鍵となる自伐林業のススメ!》 ※当日(2日間)のお弁当・お飲み物をご持参ください。 ※山で作業できる服装でお越しください。	中嶋 健造 (NPO法人土佐の森・救援隊 理事長)	1月13日(火)まで	20人
	1月21日(水) 9:00~15:00	実地研修 四万十市佐田の山林				
◆加工技術力向上研修	1月28日(水) 14:00~16:00	市立中央公民館 3階 研修室Ⅱ	◎食品加工から販路開拓の第一歩を踏み出して《日高村シュガートマトのソースやジャムの開発者》	安岡 千春 (NPO法人日高わのわ会 事務局長)	1月27日(火)まで	20人

問 四万十市雇用創造促進協議会 ☎(34)9570 FAX(34)9571  
ホームページ <http://www.shimanto-koyo.com/>

ご不明な点がございましたら、左記までお問い合わせの上お申し込みください。応募者多数の場合は先着順になります。

## 定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	1月20日(火) 13時~16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 ☎(37)2560 平石真理子 ☎(35)4250	(本庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
	2月5日(木) 9時~12時	本村多目的集会所	《相談委員》中平 貞行 ☎(52)1632	
特設人権相談所	2月6日(金) 9時~12時 13時~15時	田黒集会所	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待など人権に関する問題(無料・秘密厳守)	高知地方方法務局 四万十支局 ☎(34)1600 FAX(34)1601
弁護士資格のある 人権擁護委員による 特設人権相談所 ※要事前予約(電話、 FAX)	1月26日(月) 13時~15時	高知地方方法務局 四万十支局 (右山五月町3番12号 中村地方合同庁舎2階)	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待など人権に関する問題(無料、事前予約制・1人30分以内)	高知地方方法務局 四万十支局 ☎(34)1600 FAX(34)1601

## シルバー人材センター パソコン愛好会 パソコン教室

日時 平成27年4月~平成28年3月  
初級 毎週月曜日(月4回)  
中級 毎週木曜日(月4回)

場 所 市立中央公民館 情報学習室  
対 象 市内に居住または勤務する人  
(年齢不問)

定 員 初級 20人 中級 20人(いずれも申込順)  
講 習 料 3千円/月(教材費等として)

募 集 期 間 1月8日(木)から定員に達するまで  
受 付 時 間 平日10時~17時  
(土、日、祝日を除く)

主 催 (一社)四万十市シルバー人材センター パソコン愛好会

問 申 四万十市シルバー人材センター 常徳  
☎090(1172)7058

## 不動産に関する無料相談

相 談

高知県宅建協会では、一般消費者を対象として、不動産・住まいに関する問題等について専門の相談員がお答えする「不動産に関する無料相談」を次の日程で開催いたします。

ぜひお越しください。

日時 1月14日(水) 13時~16時  
場 所 市立中央公民館 1階 小会議室Ⅰ

問 公益財団法人 高知県宅建物取引業協会  
☎088(823)2001



お知らせ

やました しおん  
山下心温さん(竹島小4)が  
文部科学大臣賞受賞!

日本学校歯科医学会が主催する平成26年度「歯・口の健康に関する図画・ポスター・コンクール」で四万十市立竹島小学校4年生の山下心温さん(10歳)の作品が小学校高学年の部の最優秀(1点)に選ばれ、さらに6部門のうち、2作品に付与される文部科学大臣賞も受賞されました。本県では初めての受賞です。

歯と口の健康は、健康な食生活や楽しい会話の基盤になります。そのため市民一人ひとりが生涯を通して自ら「自分の健康は自分で守る」という自覚を持って取り組み保健サービスや医療等を適切に受けることができる体制や環境づくりを行うために、四万十市では、「歯と口の健康づくり基本計画」を作成中です。

この計画の表紙に山下さんの受賞作品の絵を掲載させてもらうようにしています。

山下心温さん受賞おめでとうございます。

大きな賞をいただきうれしいです。この私の絵を見て歯と口を大事にしようと思ってくれたらいいなと思います。



四万十市  
ふるさと応援団員からの便り

私達ふるさと

応援団は毎年11月末になると35名の仲間から有志による忘年会を東京神田で実施しています。

今年も江川崎出身者、笹岡氏を中心に懐かしい故郷を応援したい人達の集いが開催されました。

ふるさとを思う25名の老若男女は時の過ぎ行くままに晩秋の夜長を四万十市の活性化を願いつつ、幡多訛りで語り合いました。

友情を深めてより一層親近感が湧きつつ、ふるさとへの思いが募りました。

個人的には故郷へ帰郷を考える方もおられますが、私も将来的には、生れ故郷で老後を通したいと願っている一人です。

私達はそれぞれの立場で四万十市の誘致活動に向けたPR作戦を行っており、リピーターにも目を向けて日々奮闘し活躍しています。

四万十市ふるさと応援団 NO.00024

筆名「幾科年英」



四万十市防災ポスター作品紹介

平成26年度四万十市防災ポスター最優秀賞  
藤岡小学校6年 有田 世奈さん



このポスターに関する記事は、5ページに掲載しています。

2015年農林業  
センサスが実施されます



農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

平成27年1月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

農林水産省・高知県・四万十市



広報

四万十

1

2015  
No.117

発行/四万十市 編集/企画広報課  
〒787-8501  
高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地

TEL.34-1111 (代表) 広聴FAX.0120-459787  
URL http://www.city.shimanto.lg.jp/  
E-mail kouhou@city.shimanto.lg.jp



リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



## 当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

12月28日(日)	正木整形外科	☎(34)5252
31日(水)	中村クリニック	☎(34)5100
1月1日(木)	さくらクリニック	☎(35)2555
2日(金)	幡多病院	☎(34)6211
3日(土)	中村病院	☎(34)3177
4日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(日)	森下病院	☎(34)2030
12日(月)	佐々木整形外科	☎(34)7177
18日(日)	市民病院	☎(34)2126
25日(日)	さたけ小児科	☎(37)2255
2月1日(日)	市民病院	☎(34)2126

### 四万十市急患センター(月～金)

午後6時～午後9時(受付:午後8時45分まで)  
内科(小学生以上) ☎(34)2399(診療時間内)  
※保険証、受給者証等を忘れずにお持ちください。  
(市民病院とは別の医療機関になります)

### 1月実施の統計調査

【問い合わせ先】  
(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

調査名	該当地区
家計調査	丸の内、桜町、本町、京町、東町3丁目
商業動態統計調査	具同、西土佐大宮、右山五月町

枚方市友好都市  
物産展に行ってきた  
ました。私は今回  
初めて枚方市へ行  
きました。この  
2日間、枚方市、  
その他の友好・交  
流都市の方と物産  
展を通して交流で  
きたことはとても  
有意義な時間とし  
た。こういった交  
流を今後もずっと  
続けていくことが  
とても重要だと実  
感しました。

(真)

編集後記

## 日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

12月27日(土)	(有)夕部設備	☎(37)3383
28日(日)	西南管工	☎(36)2554
29日(月)	(株)奥宮工業	☎(37)5151
30日(火)	(有)大同設備	☎(35)4879
31日(水)	(有)山下建設	☎(33)0653
1月1日(木)	豚座建設(株)	☎(34)6031
2日(金)	(有)平野水道	☎(35)2316
3日(土)	溝渕設備	☎090(6882)1395
4日(日)	森下住宅器機	☎(34)4855
10日(土)	土居水道工事店	☎(32)1095
11日(日)	中村水道工事センター	☎(35)4323
12日(月)	(株)中村住設	☎(34)3621
17日(土)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
18日(日)	(有)福永工業	☎(35)5996
24日(土)	(有)カキタニ設備	☎(33)0660
25日(日)	岡崎プロパン(株)	☎(35)3458
31日(土)	(有)夕部設備	☎(37)3383
2月1日(日)	西南管工	☎(36)2554

### 水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711  
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

### 人のうごき ~11月末日現在~ ( )内は、前月との差

総人口	35,401人 (-22)	転入	49人
男	16,744人 (-14)	転出	42人
女	18,657人 (-8)	出生	13人
世帯数	16,489世帯(4)	死亡	42人

有料広告

# 有料広告掲載スペース

「広報四万十」2月号は1月28日(水)発送予定です



平成27年1月号